

Koko-Kara Certified Spine Dynamics Therapy (KCST)

ココカラ認定

Spine Dynamics 療法認定制度のしおり

2015 年改訂版



心と体のリハビリテーション研究会

Therapists studying the rehabilitation for Heart and Body

Spine Dynamics 療法認定規定

◆ Spine Dynamics 療法認定とは

Spine Dynamics 療法認定とは、心と体のリハビリテーション研究会（以下「ココカラ」という）が、Spine Dynamics 療法の普及と発展を通じ、セラピストの育成と患者様や利用者様のQOL向上に寄与するため、Spine Dynamics 療法の理論と実践に基づいたケアサービスの提供が出来る施設およびセラピストを認定し、登録するものである。

1. 目的

慢性疼痛や筋出力制限による運動機能障害などでお困りの患者様や利用者様に、Spine Dynamics 療法を理解していただき、必須となるセラピストの力量と患者様や利用者様のパフォーマンス向上に必要な設備を備えることにより、より良いケアサービスを実施し、元気で明るく幸せに満ちた生活を送っていただくためのものです。

2. 適用範囲

この認定規定は、Spine Dynamics 療法を実施する施設およびセラピストを、認定・登録するために使用する基準である。

3. 関連文書

3.1 Spine Dynamics 療法認定要領

3.2 Spine Dynamics 療法認定申込要領

4. Spine Dynamics 療法認定の種類

4.1 Spine Dynamics 療法実践施設

4.2 Spine Dynamics 療法セラピスト認定資格

4.3 Spine Dynamics 療法セラピスト上級認定資格

5. Spine Dynamics 療法認定資格の要件

認定の資格要件および要求されるセラピストの力量はつぎのとおりである。

5.1 Spine Dynamics 療法実践施設

- ① ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会ベーシックⅡ修了者3名以上が在籍していること。
- ② 自施設に、筋出力測定器、体成分分析装置、上限心拍設定可能有酸素運動器、Spine Dynamics 療法理論に基づく運動機器などを有していること。
- ③ 患者様および利用者様のパフォーマンス向上のため、ケアプランを構築し、また評価システムを実践していること。
例えば、WBⅠを利用した評価とプログラム、定脈有酸素運動プログラムなど
- ④ 患者様や利用者様または、他施設の医師やセラピストなどから、Spine Dynamics 療法の説明を要求された際、ベーシックⅡ修了者が対応できる環境を整えていること。

5.2 Spine Dynamics 療法セラピスト認定資格

- ① ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会ベーシックⅡを修了者していること。
- ② 患者様および利用者様のパフォーマンス向上のため、ケアプランを構築し、また評価システムを実践していること。
例えば、WBⅠを利用した評価とプログラム、定脈有酸素運動プログラムなど
- ③ 患者様や利用者様または、他施設の医師やセラピストなどから、Spine Dynamics 療法の説明を要求された際、ベーシックⅡ修了者が対応できる環境を整えていること。

5.3 Spine Dynamics 療法セラピスト上級認定資格

- ① ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会アドバンスⅡコースを修了者していること。
- ② 患者様および利用者様のパフォーマンス向上のため、ケアプランを構築し、また評価システムを実践していること。
例えば、WBⅠを利用した評価とプログラム、定脈有酸素運動プログラムなど
- ③ 患者様や利用者様または、他施設の医師やセラピストなどから、Spine Dynamics 療法の説明を要求された際、アドバンスⅡを修了者が対応できる環境を整えていること。

6. Spine Dynamics 療法認定の登録、取り消し

6.1 Spine Dynamics 療法認定の登録

認定登録申請後、5.の資格要件を満たすことにより「認定登録証」を発行する。

また、認定施設および認定資格セラピストはココカラのホームページで公表される。

6.2 登録内容の変更

資格要件への適合に変更があった場合、登録内容の変更についてココカラ事務局に申し出なければならない。

6.3 認定登録の取り消し

ココカラは、つぎの場合、認定登録を取り消すことができる。

- ① 申請書および提出資料に不正、または誤りがあった場合。
- ② 認定登録を、不正に取得した場合。
- ③ 認定登録を、不正に使用した場合。
- ④ ココカラに苦情が寄せられた場合。
- ⑤ 自主返上があった場合。
- ⑥ 資格要件の変更により、基準を満たせない状態が継続した場合。

7. 認定登録証および登録マークの使用

本認定登録は、施設ホームページ、パンフレット、各種ご案内、名刺などへの登録マークの貼付、認定登録名を記載することができる。

Spine Dynamics 療法認定要領

Spine Dynamics 療法認定についての詳細は、以下のとおりである。

認定は、全て書類審査で実施する。費用は無料とする。

提出書類につきの不備などがあった場合は、判定いたしかねますのでご注意ください。

提出書類不足、申込書および返信封筒の記入漏れ、修了証コピーの不具合、提出写真の判読不能など

1. Spine Dynamics 療法実践施設

1.1 提出書類

- ① Spine Dynamics 療法認定申込書
- ② ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会ベーシックⅡ修了証のコピー3名分
- ③ 筋出力測定器、体成分分析装置、上限心拍設定可能酸素運動器、Spine Dynamics 療法理論に基づく運動機器などの写真
- ④ 返送先住所・氏名を記入した返信用の A4 封筒（角型 2 号規格）
- ⑤ 400 円分の切手

1.2 書類の提出

ココカラ事務局へ郵送または持参すること。

2. Spine Dynamics 療法セラピスト認定資格および上級認定資格

2.1 提出書類

- ① Spine Dynamics 療法認定申込書
- ② ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会該当研修会修了証のコピー
- ③ 筋出力測定器、体成分分析装置、上限心拍設定可能酸素運動器、Spine Dynamics 療法理論に基づく運動機器などの写真
- ④ 返送先住所・氏名を記入した返信用の A4 封筒（角型 2 号規格）
- ⑤ 400 円分の切手

2.2 書類の提出

ココカラ事務局へ郵送または持参すること。

3. 認定判定

ココカラ事務局で書類審査を実施後、資格基準を満たすことが確認できた施設およびセラピストを、Spine Dynamics 療法認定委員会に推薦し、認定を受ける。

4. 認定登録証の発行

認定された施設およびセラピストに対して認定登録証を発行する。

5. 施設およびセラピストの公表

- ① ココカラホームページ
- ② その他、各種媒体

Spine Dynamics 療法認定申込要領

Spine Dynamics 療法認定の申込方法は、以下のとおりである。

1. 申込用紙

認定申込用紙は、p.6の「Spine Dynamics 療法認定申込書」を使用するか、ココカラホームページからダウンロードして使用してください。

2. 申込書類

下記の書類を一括して提出してください。

- ① 認定申込書
- ② ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会該当研修会修了証のコピー
- ③ 筋出力測定器、体成分分析装置、上限心拍設定可能酸素運動器、Spine Dynamics 療法理論に基づく運動機器などの写真
- ④ 返送先住所・氏名を記入した返信用の A4 封筒（角型 2 号規格）
- ⑤ 400 円分の切手

3. 申込書送付先

心と体のリハビリテーション研究会 Spine Dynamics 療法認定事務局
〒167-0051 東京都杉並区荻窪3-47-15 第3野村ビル 401号室
医療法人社団 SEISEN 法人本部内
電話：090-4596-1423 E-mail：snb36790@nifty.ne.jp
電話は勤務中に出ることができない場合があります。
可能な限りメールでのお問い合わせをお願いします。

4. 提出書類

提出書類は、2.のとおりですが変更があった場合は、再提出をお願いします。

心と体のリハビリテーション研究会
Spine Dynamics療法認定事務局(KCST)御中

20 年 月 日

Spine Dynamics療法認定申込書

私 _____ は、最下段 [] 内容を誓約し、以下申請致します。

(該当項目にチェックマーク)

申請種類 : 施設認定 認定資格 上級認定資格

申請の種類 : 新規登録 登録変更 登録返上

認定登録状況(現状) (初回登録の場合は記入不要です)

現行認定 : 施設認定 認定資格 上級認定資格

登録番号 : _____

申請者(施設またはセラピスト) : 施設名または氏名 : _____

フリガナ : _____

ローマ字 : _____

生年月日(西暦) : _____

メール : _____

登録情報に変更なし(変更なしの場合、以降の項目は記入不要です。)

自宅 : 住 所 : 〒 _____

電 話 : _____ FAX : _____

勤務先 : 施設名 : _____

所 属 : _____

住 所 : 〒 _____

電 話 : _____ FAX : _____

連絡先 : 自宅 ←または→ 勤務先

HP等での公開 : 公開 ←または→ 非公開

(「公開」の場合、HPには、組織名、氏名、資格種類などが表示されます。)

誓約内容 : 認定施設またはセラピストとして、Spine Dynamics療法認定の制度と目的を充分理解し、Spine Dynamics療法認定規定に定める事項を遵守します。
また、Spine Dynamics療法の理論と実践に基づいたケアサービスの提供し、患者様や利用者様のQOL向上に努めます。

Spine Dynamics 療法認定申請の種類と必要様式

・ 枠内の数字は様式番号です。() 付は必ずしも必須としないものです。

必要書類	新規	セラピスト 上級格上げ	施設認定	セラピスト	
				認定資格	上級資格認定
Spine Dynamics 療法認定申請書*1	1	1	1	1	1
ココカラ主催 Spine Dynamics 療法研修会 該当研修会修了証の写し	○	アドバンス Ⅰ&Ⅱ コース 修了証	ベーシック Ⅱ実技 修了証 3名以上	ベーシック Ⅱ実技 修了証 1名	アドバンス Ⅱコース 修了証 1名
筋出力測定器の設置写真*2			○	(○) *6	(○) *6
体成分分析装置の設置 写真*3			○	(○) *6	(○) *6
上限心拍設定可能な酸素運動器 の設置写真*4			○	○	○
Spine Dynamics 療法理論に基づく運動機器下記①～⑥の設置 写真					
①シンクロウェーブ	(○)				
②フレックスチェアー	(○)				
③ツイストチェアー	(○)				
④ストレッチングベンチ	(○)				
⑤ストレッチングスティック	(○)				
⑥その他の機器	(○)				
返信用封筒(角型2号)*5	○	○	○	○	○
400円分の切手	○	○	○	○	○

*1：認定申請書(様式1)は以下の2種の方法で入手が可能です。

(i) 「ココカラホームページ」から「Spine Dynamics 療法認定制度のしおり」をダウンロードできます。

(ii) Spine Dynamics 療法認定事務局にご請求ください。
メールの添付で送信いたします。

*2：例えば、WBI 測定可能な機器(コンビット、バイオデックス、アイソフォース、ミュータスなど)

*3：例えば、筋量率の測定分析可能な機器(体組成計、インボディーなど)

*4：例えば、定脈設定可能なエルゴメーター

*5：A4版の用紙を折らずにそのまま入る封筒(角型2号)に返送先住所・氏名を記入してください。

*6：セラピスト認定において提出ができない場合、患者様および利用者様のパフォーマンス向上のため、ケアプランを構築し、また評価システム(Spine Dynamics 療法認定規定(KCST-01:2015)5.2②)を実践していることを証明できる資料を提出してください。

は、2014年11月6日改訂版による改訂箇所です。